

2022. 5. 20

< 配信枚数2枚 >

報道関係者 各位

立命館・社会起業家支援プラットフォームから学生ベンチャー
離乳食の悩み・不安を無料で解決するオンライン離乳食サポートサービス
「childish (チルディッシュ)」5月20日よりサービス開始

立命館・社会起業家支援プラットフォーム(RIMIX)の参加学生が事業を展開する株式会社 FoodFul(フードフル)は、離乳食の悩み・不安を無料で解決するオンライン離乳食サポートサービス「childish(チルディッシュ)」のサービス提供を、2022年5月20日(金)から開始いたします。

本件のポイント

- 立命館・社会起業家支援プラットフォーム(RIMIX)の参加学生による起業
- 専門家が育児初心者の新米パパ・ママに寄り添い、24時間オンライン無料サポート
- 離乳食と楽しみながら向き合い、大切な人を思いやる機会に

childish は、乳児を持つ親などに、「わが子への適切な離乳食がわからない」「悩みを面と向かって打ち明けられない」「子育ての相談相手がいない」などといった離乳食への悩みや不安を、専門家がアドバイスするサービスです。利用者は公式 LINE を使って、管理栄養士や保育士、先輩ママパパに、いつでも、気軽に、無料で相談することができます。

利用方法は「①専用サイトへアクセス②専門家を選択③チャット開始」の簡単3ステップです。離乳食に関するさまざまな悩みを専門家が親身に寄り添い、サポートいたします。

【childish WEB サイト】

<https://www.childish.cloud/>

【childish 公式 LINE アカウント】

<https://lin.ee/XcBKH0P>

childish サイト

■柳 陽菜 株式会社 FoodFul 代表取締役社長のコメント

この度、多くの方々にご支援いただき、childish のリリースが決定しました。

親になれたからこそ経験することができる貴重な食体験“離乳食”をワクワクと楽しみながら向き合うことができるような手助けとして、このサービスを1人でも多くのママさんパパさんにご利用いただければと思います。そしてchildishを通じて、少しでも子供の食に対する興味関心を高め、“食”を通じて大切な人を思いやることのできるような人が1人でも増えることを願っています。

本リリースの配布先： 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学広報課 担当:名和

TEL.075-813-8300 Email. r-koho@st.ritsume.ac.jp

別紙

■株式会社 FoodFul の概要

【商号】株式会社 FoodFul(フードフル)

【設立】2022年3月14日

【資本金】70万円

【代表取締役】柳 陽菜(立命館大学食マネジメント学部在籍)

【従業員数】2名(2022年4月現在)

【事業内容】食育事業(食に関するアプリケーションシステムの設計、開発および配給)

【企業理念】「暮らしの“食”に無限大のワクワクを」

【WEBサイト】<https://msrkt07263.wixsite.com/my-site-1>



■childish 利用の流れ



■立命館・社会起業家支援プラットフォーム(RIMIX)について

SDGs(持続可能な開発目標)に代表される人類共通の課題に対する学生・生徒・児童の問題意識、そこから生まれるチャレンジ精神を起点に、挑戦から起業までをシームレスに支援し、初等・中等教育段階から社会課題を積極的に解決する人材(社会起業家:Impact-Maker)の養成を目指すもの。次代を担う学生・生徒・児童らのユニークなアイデアを発掘し、育て、後押しすることで、社会に新たな価値を創造する。

【RIMIX の主な特徴】 ホームページ(<https://r-rimix.com/>)

1. 立命館学園における小学校、中学校、高等学校、大学、大学院を通して、一人ひとりの社会課題解決の取り組みを促進する。社会起業家をキャリアの一つに据えたプラットフォームとして学園内の取り組みを「見える化」する。
2. 研究シーズの事業化ではなく、学生・生徒・児童の問題意識、さらに挑戦から起業までをシームレスに支援する。
3. 外部機関との強い連携と学校・年齢を越えた交流により、立命館・社会起業家のコミュニティを育てる。
4. これまでの資産運用収益を原資にした社会インパクトファンドを創設する。金銭的なリターンだけではなく、複線的なリターンを追求する。